

平成28年度 保護者向け 児童発達支援自己評価表

児童発達支援センターきらめきの里		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	0	0	・クリニック側から出入りする人にドア開閉時に注意してほしい。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	6	0	・STの摂食が足りない。 ・療育のときは良いが子供たちの休憩のときは不足。 ・単独日は一人一人の先生たちにあと少し余裕が出るとういいなと思います。すごく一生懸命やってくれていると思いますが、先生たち一人一人の負担が多いようにも見える。 ・たまに先生の手が足りていなさそ
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	4	0	・玄関に靴を脱ぐときに座るイスや子供を寝かせるスペースがほしい。 ・自動ドア上部に取っ手があると開けやすくて良いと思う。 ・子どもの高さに合わせたものがあ
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21	0	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	8	0	・天候に左右されやすい(雪あそび・外遊び)。必然と屋内遊びになる。もっと外遊びを！
	⑥ 児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	14	・交流がもっと多くてもいいと思う。 ・障がいのない子と触れ合うことで子供も親も新しく発見できることがあるかもしれないのでそういう機会があってもいいと思います。 ・兄弟児との交流は、兄弟であるからできているだけで、学校や児童館との交流をすとしても向こうに全く理解がないと思うので、交流会などをやったとしてもこちらが嫌な思いをするのでは？と思ってしまふ。してみたい気持ちもあるが、相手側にも少しでも障がいのある子の知識を学んでから来てほしい。下の子の保育園の送迎に障害のある上の子を連れて行っただけで、保育園の子に馬鹿にされたりしたことがあるので、その時にすごく嫌な思いをした。相手には悪気はなかったかもしれないが、ものすごく嫌な気持ちになったので、交流することに対して恐怖もある。
	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	3	0	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1	1	・何かあったときは先生から。子どもの普通の行動はあまり先生から言うことはない。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	0	0	

保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	3	1	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者週知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	8	0	・多分トラブルになった子供や保護者に目が行きがちだが、もっと全体的にも周囲にも対応してほしい。 (トラブルになってから、他の方から「前からこう思っていました」と言うことがある)
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	2	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	3	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	4	1	・棚や物に対する地震対策をしていないので不安。 ・感染症が毎月何人出たか報告してほしい。 ・持病もちの子もいるため、保護者同士の話ではなく施設側からどんな危険があるか伝えてほしいです。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	1	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	21	0	0	・毎日とても楽しく療育に通っています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	2	0	・満足はしているが子どものことだから「もっともっと」と考える。 ・楡に来れたことにすごく感謝しています。

平成28年2月実施

※児童発達支援センターであるきらめきの里は、放課後等デイサービスガイドラインを基に独自でアンケートを実施しました。